

骨髓バンク 2008年7月 会報39号

会報発行：骨髓バンクを支援するいばらきの会 <http://ibaraki.marrows.jp.net/>

発行責任者：牛島英二 編集：小田倉孝夫・福間究

<事務局>〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1-1-913福間宅

TEL：029-856-7881 / FAX：020-4668-5485 / E-mail：bmt-ibaraki-owner@egroups.co.jp

※※

平成20年度総会開催される！！

「骨髓バンクを支援するいばらきの会平成20年度総会が「国民宿舎つくばね」において6月21日開催されました。

☆議題☆

- (1) 平成19年度活動、会計、同監査報告 : 承認
- (2) 平成20年度活動方針案、予算案、役員改選案 : 承認
- (3) 新会員紹介
- (4) 会員相互の情報交換
- (5) その他諸連絡

平成20年度の総会において下記の通り新役員が改選されました。

平成20年度役員

- | | | |
|---------|-------|------|
| ・顧問 | 井手義弘 | (再任) |
| ・会長 | 牛島英二 | (再任) |
| ・副会長 | 貫井徹 | (再任) |
| ・同上 | 伊井義人 | (新任) |
| ・事務局長 | 福間 究 | (再任) |
| ・県西支部長 | 細谷栄一 | (再任) |
| ・つくば支部長 | 小田倉孝夫 | (再任) |
| ・HP編集担当 | 伊井義人 | (再任) |
| ・会報編集担当 | 小田倉孝夫 | (再任) |
| ・会計 | 福間明子 | (再任) |
| ・会計監査 | 川井正一 | (再任) |

総会報告

総会に参加された皆さん、どうもお疲れ様でした。

例年総会は4月頃で開催してきましたが、各位のスケジュール調整により6月下旬開催となりました。

会場は昨年と同じ「国民宿舎つくばね」でしたが、あいにくの梅雨空で新緑も景色も楽しめなかったことが残念でした。

さて、今年度の役員改選におきまして、今年度より伊井さんに副会長をお願いする事となり、貫井さんとの副会長2名体制となりました。

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

伊井さんにはかねてより副会長就任をお願いしてきたのですが、ご本人の固辞もあり長らく実現しませんでした。ようやくご本人の同意を得ることができたものです。総会開催にあたり顧問の井手県議より祝電を頂戴し、総会の席上で貫井副会長に文面を代読して頂いたのですが、総会後の懇親会場に井手さんご本人が急遽駆けつけて頂き、ご挨拶とおいしいお酒の差し入れまで頂戴いたしました。公務ご多忙の折、お気遣い頂き誠にありがとうございました。

取手支部からはいつものメンバーの方々が参加されましたが、今年より新たに染谷さん（取手市議）が入会参加され、ボランティアにかかる意気込みを決意表明していただきました。

二次会では長野の湯本家より寄贈された、お母様厳選のおいしいお酒（ほんとにうまい酒でした！）を良く冷えた状態で伊井さんに持ち込んでいただき、正に皆で舌鼓を打ち、銘酒、美酒を心から堪能させていただきました。湯本ママには来年はぜひご本人にお越しただいただければと望んでおります。

今年の総会には特別来賓として、埼玉の会会長の笠原さんに参加していただきました。笠原さんは現在水戸に単身赴任中で、小田倉さんが参加をお誘いしたことで実現したものです。笠原さんは総会から二次会まで全て参加され、全国協議会理事長時代の苦労話などで話に花が咲きました。（会長 牛島英二）

4月～6月 茨城県内イベント登録会等報告

4月5日 日立さくらまつり献血併行登録会

ドナー登録者数 18名（受付20名）
献 血 者 数 40名（受付65名）
参 加 者 日立保健所 菊池様、中井川様
登 録 推 進 員 得田様（日立献血ルーム）
いばらきの会 伊井さん、井手さん
財団地区普及広報委員 牛島英二

好天に恵まれ、ほぼ満開の桜の下でお花見気分を味わいつつの登録会となりました。会場となった平和通りの両側に咲き誇る桜並木を見ようと、大勢の市民の皆さんが歩行者天国となった通りをそぞろ歩き、「献血お願いします」の声掛けにも力が入りました。献血者是不適格となる方が多かったのですが、ドナー登録者はお蔭様で18名もの方々にご登録いただけました。

今年度最初の登録会でしたが、好成績が残せて安堵いたしました。（牛島英二）

4月14日 日立化成工業下館事業所献血併行登録会

ドナー登録者数 9名（受付10名）
献 血 者 数 73名（受付89名）
参 加 者 筑西保健所 波川様
登 録 推 進 員 野沢様（つくば献血ルーム）
いばらきの会 細谷みさ紀さん
財団地区普及広報委員 細谷栄一

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

4月～6月 茨城県内イベント登録会等報告

不安定な天気が続いていましたが、当日はますますの天気になりました。

事業所の方の配慮により来場をコントロールしていただいておりますので、大変スムーズに献血にご協力いただいております。

午前中から沢山の献血者が、しかも若い方のご来場が多かったのでドナー登録者も期待されましたが、午前中は何とか1名。

午後になって来場者が増えるに連れドナー登録ご希望の方も次第に増え始め、結果9名の方に登録いただきました。

日立化成工業の方は若い方が多く登録には至らなかった方の中にも問診を待つ間チャンスを熱心に読んでいらっしゃる方が多くいらっしゃいました。

来年も是非ご協力いただきたいと思います。（細谷栄一）

5月11日 つくばフェスティバル献血併行登録会

ドナー登録者数 27名（受付29名）

献血者数 87名（受付100名）

参加者 つくば保健所 片岡様

いばらきの会 伊井さん、長尾さん、鈴木さん、川井さん、境野さん、和田さん、植村さん
財団地区普及広報委員 福間究

「つくばフェスティバル」というお祭りですので、人出に期待していましたが、残念ながら昨日からの寒さと小雨の登録会となりました。

説明員が多かったので、声かけの効果が現れ、人出が少ないながら、午前中で9名の方に登録していただきました。午後は雨も上がり、献血の方も多くなったので、献血者を中心に27名の方に登録していただきました。（福間究）

5月23日 日立ハイテクコントロールシステムズ献血併行登録会

ドナー登録者数 27名（受付28名）

献血者数 75名（受付86名）

参加者 水戸保健所 湯浅様

登録推進員 飛田様（水戸献血ルーム）

いばらきの会 山崎晃子さん、林さん

財団地区普及広報委員 山崎揚久

日立ハイテクコントロールシステムズの社員を対象にした登録会でした。

ぼちぼち献血者がおとづれる中、血液センター職員が受付での献血者への気の利いた呼びかけもあり、来場者の割には多くの方に登録していただきました。

それに、献血問診ドクターも登録していただき、いろいろと感謝の一日でした。

推進員の飛田様も初めての参加でしたが、意欲が感じられこれからも期待が持てる方でした。

蒸し暑い中、参加された皆様大変お疲れ様でした。（山崎揚久）

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

4月～6月 茨城県内イベント登録会等報告

5月28日 筑波大学献血併行登録会

ドナー登録者数 22名（受付27名）
献 血 者 数 72名（受付119名）
参 加 者 つくば保健所 片岡様
いばらきの会 長尾さん、福間明子さん
地区普及広報委員 福間 究

ドナー登録者の生年月日のほとんどが、「平成」となり、新入生が沢山登録してくれたようです。これも、献血バスの受付の方に協力いただいたおかげです。献血の問診表記入を手伝っていると、献血が初めての人が多くいました。

「手帳をお持ちですか？」と聞くと「学生手帳ですか」とか「200cc、400ccって何のことですか」とか初々しい登録会でした。

5名の方が登録に至りませんでした。理由は授業に間に合わないと言う方が2名、説明を聞いてもう少し考えてからの方が3名でした。献血は119人も受付されたので、「受付」「献血バス」が大変混雑していました。その為、献血の問診表は記入したが帰られた方、受付は終わったが献血バスが混んでいて帰られた方が多数いたようです。

私達は18時ごろ帰りましたが、その頃でも「献血バス」はまだ採血中でした。

午後からは強風となり、飛ばされた書類拾いに走りまわり、テントを押さえながらの登録会となりました。献血バスの重りを借りてしのぎましたが、いばらきの会のテントは、とうとう壊れてしまいました。（福間 究）

5月30日 ウイズ鉾田店献血併行登録会

ドナー登録者数 3名
献 血 者 数 55名（受付72名）
参 加 者 鉾田保健所 長洲様、吉森様
登録推進員 飛田様（水戸献血ルーム）
いばらきの会 山崎晃子さん
地区普及広報委員 山崎揚久

梅雨の走りのような、強風と寒さ、小雨の悪条件の中、屋外でのテントを張っての登録会でした。田舎のスーパーということもあり、来場者の半分はお年寄りで声掛けもしにくく雨のせいも献血者も少なめで今日はタイミングが悪かったようです。

しかし献血者の中には数名ものドナー登録されている方もいて嬉しかったです。

条件が悪い中3名もの登録者がいたのは参加された皆様の努力のお陰です。

参加された皆様大変お疲れ様でした。（山崎揚久）

6月4日 配電盤茨城団地協同組合献血併行登録会

ドナー登録者数 1名
献 血 者 数 35名
参 加 者 古河保健所 国府田様
地区普及広報委員 小田倉孝夫

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

4月～6月 茨城県内イベント登録会等報告

どんよりとした天気の中での献血と登録会でした。
お天気同様、献血希望者の人の流れもまばらで結果としては1名でした。
今回の会場は複数企業が入る工業団地内での登録会でしたが各企業から献血会場までの移動が不便なせいか終日まとまった人の流れがないまま終わってしまいました。
そう言う意味では貴重な1名の登録者でした。
元々ドナー登録希望の方で栃木県からの配送の仕事で来られていた方でした。
このような方々が登録できるのも献血並行ドナー登録の便利な点ですね。（小田倉孝夫）

6月11日 ベイシア玉造店献血併行登録会

ドナー登録者数 11名
献 血 者 数 55名（受付70名）
参 加 者 鉾田保健所 長洲様、吉森様
登録推進員 飛田様（水戸献血ルーム）
いばらきの会 和田さん、山崎晃子さん
地区普及広報委員 山崎揚久

毎年実施させていただいているベイシア玉造店での献血並行型登録会でした。梅雨時の屋外テントでの実施のため天気が心配でしたが、天気は曇りでした。
少々蒸暑さがありましたがまあまあの天気でした。献血される方には5名ものドナー登録されている方もいて11名のドナー登録数は多かったと思います。また来年も実施させていただければと思います。参加された皆様大変お疲れ様でした。（山崎揚久）

6月16日 日立建機土浦工場献血併行登録会

ドナー登録者数 12名
献 血 者 数 43名（受付54名）
参 加 者 土浦保健所 神野様、藤村様
いばらきの会 和田さん
地区普及広報委員 小田倉孝夫

日立建機様での初めての登録会でした。今回は社員食堂の一部を借りての献血と登録でした。
社員の皆さんも忙しい中での献血ということもあり午前中は人でもまばらでしたが午後からは献血希望者も多くなり和田さんのバンク登録への声掛けも功を奏し結果として12名の方に登録して頂きました。
中には親戚の方が現在移植待ちで入院されている方やもう既にドナー登録済みの方も数名いらっしゃいました。特に今回は先方様の担当者が終日、社員の方への献血とドナー登録を積極的に進めて頂いた事もありがたい出来事でした。
登録者の多くが女性の方なのが目立ちました。参加の皆様、ご苦労様でした（小田倉孝夫）

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

6月25日 日立建機土浦工場献血併行登録会

ドナー登録者数 15名
献血者数 44名 (受付53名)
参加者 土浦保健所 藤村様
地区普及広報委員 牛島英二 (小田倉の代理)

先週16日に続いて2回目の登録会ですが、今回は会場を別の場所に移しての開催となりました。会場は2, 3階が社員食堂、1回が会議室という建物の1階会議室で献血受付、すぐ脇の玄関ホールで骨髄バンクの受付という配置となりました。今回も日立建機のご担当、森さんが終日会場内外で献血とバンク登録を呼びかけていただき、また午前午後のそれぞれ2回ずつ構内放送で呼びかけていただいたことが功を奏して、献血者数、ドナー登録数共に前回はわずかながら上回る成績を上げることができました。血液センターは宮負土浦所長が午前中お見えになり、また受付ご担当・宇津木さんのいつもながらのさりげない登録呼びかけのご尽力と、登録希望者を問診前に骨髄バンク受付へ誘導していただくなどスムーズな会場運営に大変ご協力いただきましたことに心より感謝いたします。(牛島英二)

☆7月～9月の主な登録会の予定及び速報値

7月 1日	ジョイフル本田荒川沖店	登録者数12名
7月30日	神栖市保健センター	(担当地区普及広報委員 牛 島)
8月 4日	大子町役場	(担当地区普及広報委員 伊 井)
8月24日	まつりつくば (つくば献血ルーム)	(担当地区普及広報委員 福 間)
8月25日	日立製作所オートモティブシステムグループ	(担当地区普及広報委員 伊 井)
9月 5日	茨城県建設業水戸支部	(担当地区普及広報委員 山 崎)
9月19日	八千代町役場	(担当地区普及広報委員 福 間)

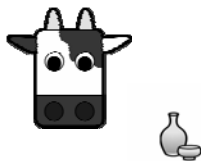
※登録会の予定は変更になる事も有りますので、登録会参加ご希望の方は、事前に、事務局若しくは各担当地区普及広報委員にお問い合わせ下さい。
皆様の御協力を宜しくお願い申し上げます。

☆トピックス

- ・当会会員であります佐藤さんが某月某病院において骨髄提供をされました。無事採取も終わり先日退院されました。会員の中から再び提供者が出た事は会員一同の喜びでもあります。

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

会長の独り言



～私の原点・今思うこと・・・～

私が骨髓バンクボランティアに携わることになったきっかけは、はるか三十数年前の学生時代に遡る。

ある女子学生が重度の再生不良性貧血を患い、当時は未だ骨髓移植という治療法は確立されておらず、有効な治療薬も開発されていなかったため、新鮮血を毎日大量に輸血するしか治療法は無かった。

当時学生会の会長を務めていた私はご家族の依頼により必要な血液を提供するため、全学生に呼びかけて彼女と同じ血液型の学生を毎日数名ずつ彼女の入院する病院へ派遣して供血する体制を整え長期戦の構えを取ったが、そうした努力の甲斐も無く彼女は天国に召されていった。

そのとき以来、私は献血の重要性を認識し、定期的に献血するようになった。

その後骨髓バンクが設置されたことを知り、93年にドナー登録をして95年からボランティア活動を開始し、現在に至っている。

今、思い返せば私が学生時代に血液難病の患者さんと出会わなければ、また高校→大学→エリートコース→仕事漬けの会社生活、の道をたどることになっていなければ、骨髓バンクとの出会いもボランティア活動への参画も無かったであろう。

仕事漬けの会社生活は一時期経験したが、ボランティア活動を通じて志を同じくする多くの仲間たちとの出会いは我が人生の宝であり、ボランティア活動を人生のライフワークと位置づけることもできた。

私が中学卒業後高校進学ではなく、高等専門学校進学を選択したことが結果として現在の自分を形成しているのであり、わずか15歳での人生の岐路選択に間違いが無かったことを誇らしく思い、40年前の自分を褒めたい。（牛島英二）

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

骨髓バンクのボランティアを応援してください

骨髓バンクを支援するいばらきの会では、茨城県内で骨髓バンクの普及啓発をボランティアで行っています。活動資金は皆さまの善意の寄付によってまかなわれています。ボランティア活動への応援をお待ちしております。なお、ご面倒でもご寄付と会費の納入は郵便振替でお願いします。

郵便振替口座名義：00110-3-127575

加入者名義：骨髓バンクを支援するいばらきの会

事務局からのお知らせ

心のごもったご寄付をありがとうございました。(2008. 5. 1~7. 20)

- ・山崎楊久様 6,000円
- ・牛島栄二様 49,000円
- ・伊井義人様 1,000円
- ・福間究様 6,000円
- ・林敬子様 10,000円
- ・佐藤朗様 3,000円

ドナー登録は18歳から54歳までの健康な方ならどなたでも登録ができます。1人でも多くの皆様の御協力をお願いいたします。また、骨髓移植推進財団ホームページからも事前のお申し込みが可能となりました。ドナー登録についての詳しい説明もございますので是非ご覧ください。<http://www.jmdp.or.jp/index.html>

編集後記

○会報の今号が皆様のお手元に着く頃には猛暑まっさかりの頃ではと思います。皆様お体ご自愛ください。

(編集担当 小田倉孝夫)

日本骨髓バンク骨髓提供希望者(ドナー)登録者数:313,703人(県内6,386人)
骨髓移植希望者(患者数):2,559人(海外1,187 県内31人)
バンクを通じての移植例数:9,502例(海外175県内移植数174例、県内採取数190例)
(2008年06月末現在)

(財)骨髓移植推進財団 ホームページ <http://www.jmdp.or.jp>
ドナー登録についてのご質問・お問い合わせは

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！